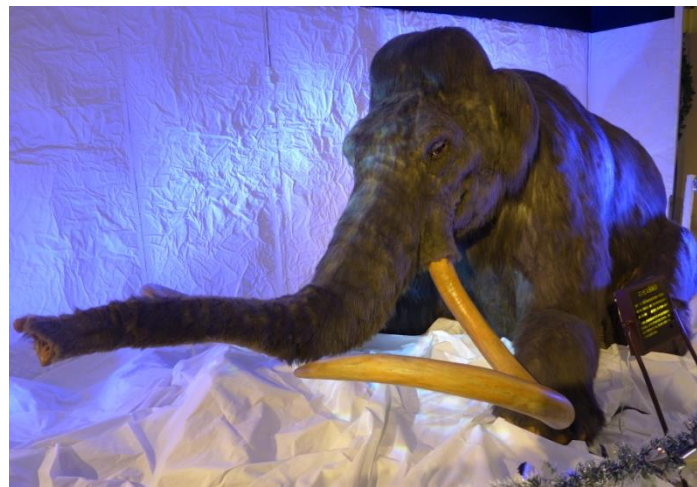


ツンドラ地帯を代表する
巨大な哺乳類マンモスの
雄大な姿です。

長い鼻を上下に動かします。

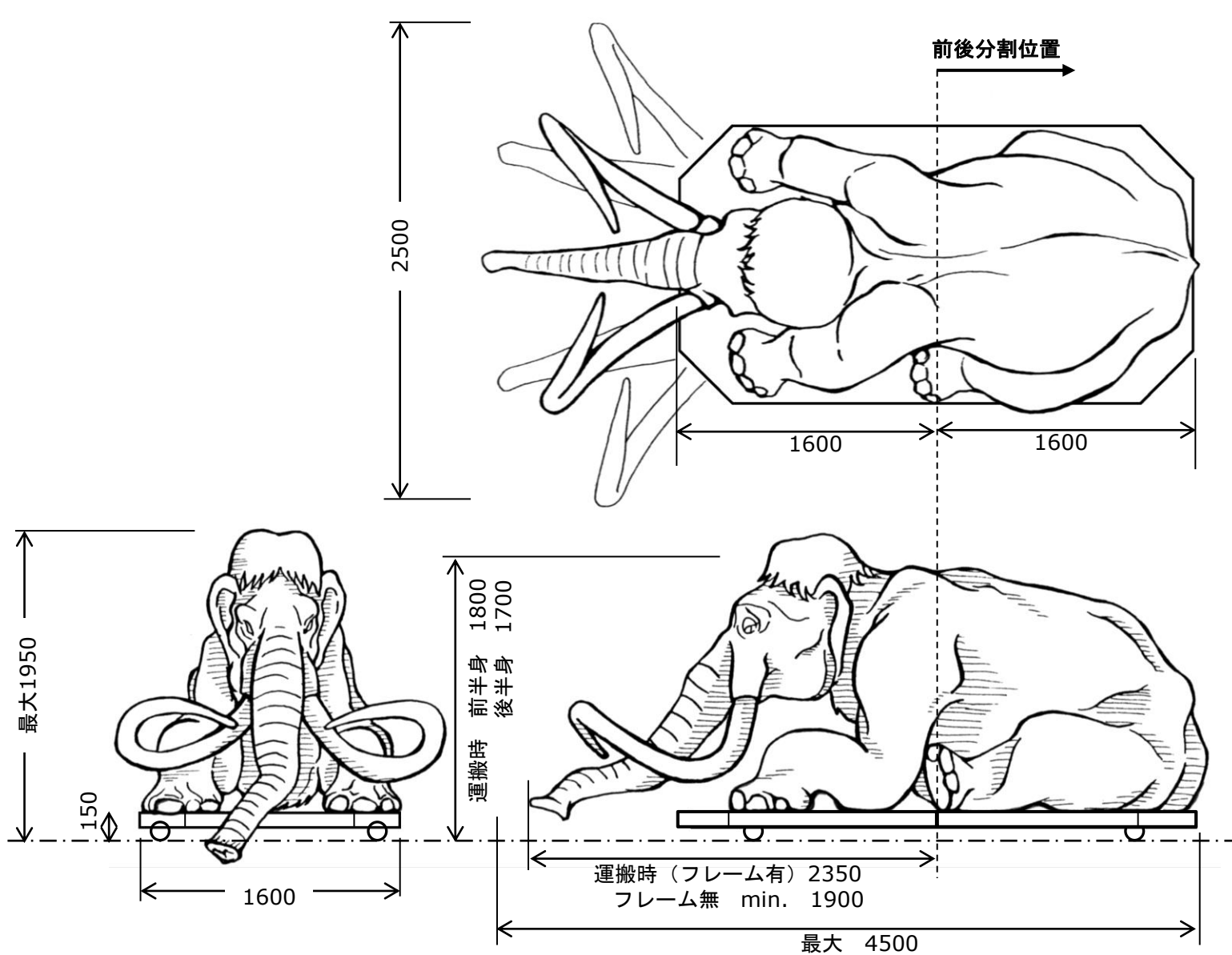


動刻No.	2133
図面No.	334
重量	約 350 kg
必要電源 (単体使用時)	コントロール (AC100V 5A) コンプレッサ AC100V0.75kw
設置搬送条件	・運搬時 2分割 ・鼻用運搬フレーム あり ・牙取り外し

動き	頭 : 上下左右 鼻 : 上下 口 : 開閉(鳴き声)
----	-----------------------------------

付属品	・コントロールボックス ・エアコンプレッサ ・スピーカ、ケーブル、ホース等 一式
-----	---

備考	
----	--



頭部や鼻・口を動かしながら、特徴のある鳴き声を発します。

ナウマンゾウは今から約30万年前に出現し、約1万6千年前に絶滅したと考えられています。

化石は日本各地で発見され、またその産出量はゾウ類の化石の中では、もっとも多くなっています。

この化石から導き出される最新の学説や資料を研究し、リアルな体毛の質感や表皮の再現を実現しました。



2021.02

派生シリーズ

Nauman's Elephant

ナウマンゾウ

動刻No.	3677
図面No.	884
重量	約 300 kg
必要電源 (単体使用時)	・コントロール (AC100V 5A) ・コンプレッサ (AC100V0.75kw)
設置搬送条件	・運搬用フレーム有

動き

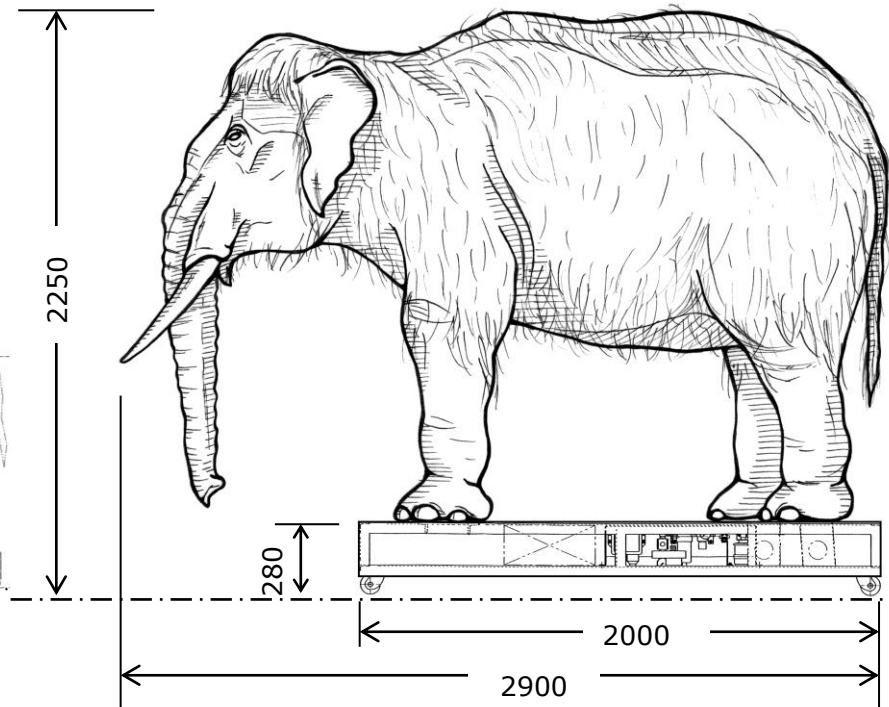
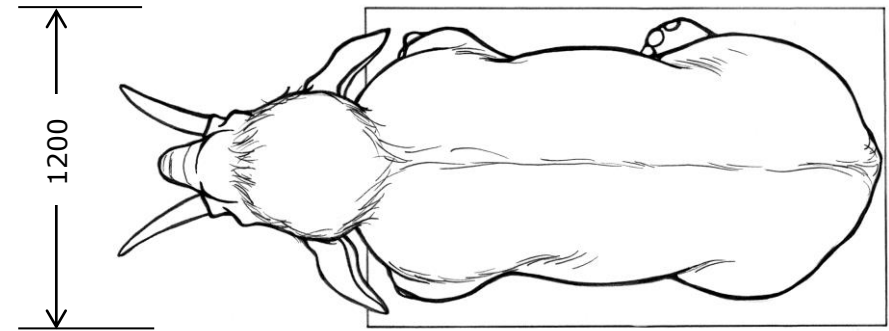
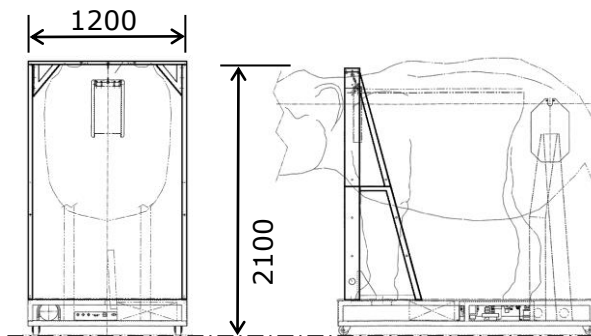
体 : 前後/左右
 頭 : 前後/左右
 鼻 : 上下
 口 : 開閉
 胴体 : 呼吸

付属品

・エアコンプレッサー
 ・スピーカ、ケーブル、ホース等
 一式

備考

運搬用フレーム寸法



2021.02

派生シリーズ

Anomalocaris

アノマロカリス

約7倍に拡大復元した、体長4メートルに及ぶ巨大なアノマロカリスです。
バージェス動物の中でも、最もどう猛な捕食動物で、両脇に並んだヒレや触手をなびかせながら、ゆっくりと海中を泳ぐ様子を再現しています。



2021.02

派生シリーズ

Anomalocaris

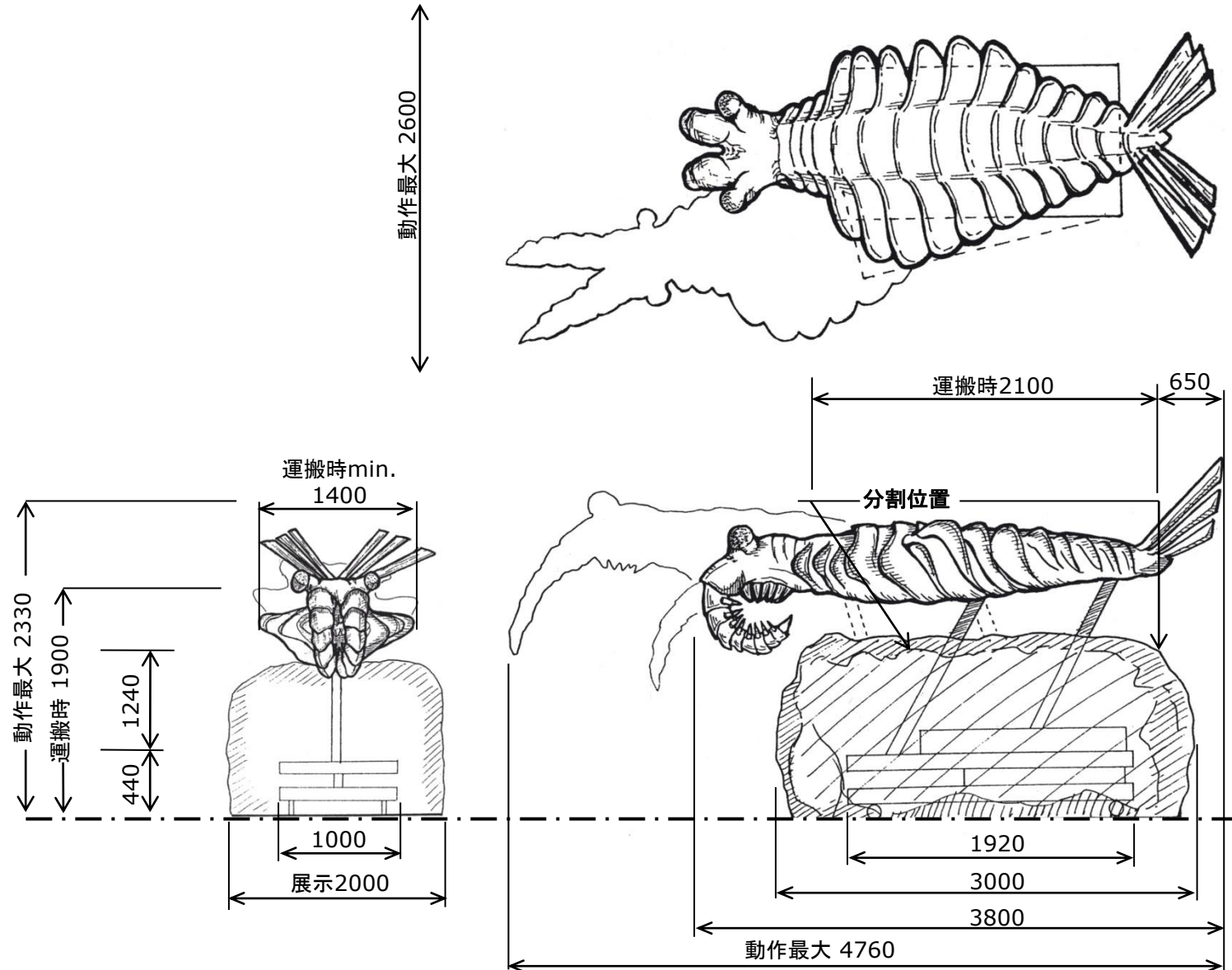
アノマロカリス

動刻No.	3502
図面No.	792
重量	約 600 kg
必要電源 (単体使用時)	
設置搬送条件	

動き	<ul style="list-style-type: none"> ・体 : 上下左右 ・触手 : 伸縮 ・口 : 開閉 ・左右ヒレ : 上下
----	--

付属品	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンプレッサあり ・ケーブル、ホース等 一式 ・フレーム隠しの岩ディスプレイ
-----	---

備考	<ul style="list-style-type: none"> ・頭、胴、尾で三分割 ・頭、尾用運搬フレームあり (W900 * D1400 * H1100) ・岩取り外し可
----	---



5つの目が特徴的なオパビニアを、50倍の倍率にして再現しました。

体の側面にきれいに並んだヒレを動かして泳ぎ、象の鼻のような長い管を延ばして、エサをはさみます。



2027.02

派生シリーズ

Opabinia

オパビニア

動刻No.	3503
図面No.	793
重量	約 300 kg
必要電源 (単体使用時)	
設置搬送条件	

動き	<ul style="list-style-type: none"> ・体 : 上下左右 ・ハサミ : 開閉 ・触手 : 伸縮 ・ヒレ : 上下
----	--

付属品	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンプレッサー ・ケーブル、ホース等一式 ・擬岩4ヶ
-----	---

備考	<ul style="list-style-type: none"> ・運搬時 触手用フレーム取付 ・海中のBGMあり
----	---

